

教育・研究などへの取組状況（令和7年度）

総合工学システム学 科	系・コース
	一般科目系(英語)
職階	氏名
講師	谷野圭亮

項目	取組状況
教 育	<p>【担当科目】 英語表現 2(2年), 英語表現 3(3年), 英語 6(4年)</p> <p>【教育活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 生成 AI が統合されたツールを使用して、効率的かつ効果的な英語指導を目指した。 ● ハンドボール部 主顧問として近畿高専大会および全国高専大会へ付き添った。
研 究	<p>【論文】</p> <p>Tanino, K. (2026). <i>Exploring the differential impacts of MT and GenAI on multidimensional L2 writing anxiety. International Journal of Applied Linguistics.</i> https://doi.org/10.1111/ijal.70135 (他 1 件(印刷中))</p> <p>【口頭発表・講演】</p> <p>谷野圭亮 (2026 年 2 月 21 日). 英語ライティング教育・研究を支援する自作 AI ツールの紹介 (招待ミニワークショップ) . PEP Conference 2025 「AI 時代に人間が“書く”ことの意味を問う—思考・探究・表現の再構築—」.</p> <p>Tanino, K., & Mizumoto, A. (2025, November 17). <i>Exploring the pedagogical potential of an AI-based reading tool for Japanese EFL learners' reading anxiety.</i> Applied Linguistics Association of Australia Conference 2025.</p> <p>Mizumoto, A., Tanino, K., & Yuento, J. H. (2025, October 24). <i>AI-assisted writing feedback: Does explicit or implicit correction lead to better retention?</i> Symposium on Second Language Writing 2025 (他 2 件)</p>
社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関西英語教育学会 幹事 ・ 外国語教育メディア学会 関西支部 運営委員 ・ 複数の国内誌・国際誌の査読委員 ・ 英語教師向け授業支援ツール群 を無償公開している。 https://taninon.sakura.ne.jp/teacher_tool/index.html

教育・研究などへの取組状況(令和6年度)

総合工学システム学科	系・コース
	一般科目系(英語)
職階	氏名
専任講師	谷野圭亮

項目	取組状況
教 育	<p>【担当科目】 本科2年生 英語表現2 本科4年生 英語4(Hカリ) 専攻科2年生 英語応用演習Ⅱ</p> <p>【工夫した点】 ・解説動画などをクラウド上で一元管理し、学生の学習の機会保障に努めた。</p>
研 究	<p>・生成AIを活用した教員支援ツールを作成して公開した。 https://taninon.sakura.ne.jp/teacher_tool/home.html</p> <p>・2025年度 科学研究費 基盤研究C「生成系AIを使用した英語ライティング教育支援ツールの発展的研究」採択</p> <p>【論文】 谷野圭亮. (2025). 生成AIを活用した英語ライティング教育支援ツールについて. <i>人間文化研究</i>, 22, 223-231.</p> <p>【口頭発表・講演】 谷野圭亮. (2025年3月8日). Teaching AssistantとしてのAI:手軽に始める英作文添削と音声生成. 外国語教育メディア学会関西支部メソドロジー研究部会2024年度第3回研究会. Tanino, K. (2024, November 9). Contextualizing CLIL for Japan: Insights from a comparative systematic review. The 7th J-CLIL Annual Bilingual Conference in Osaka. 谷野圭亮. (2024年7月31日). 明日から使える英語教師のためのChatGPT活用術. 北河内地区中学校英語教育研究会 委員研修会～明日から授業で使える技を学ぶシリーズ4～. 谷野圭亮. (2024年5月26日). 無料版生成AIを教材作成に活用する方法. 外国語教育メディア学会(LET)関西支部2024年度春季研究大会. 中田葉月, 谷野圭亮. (2024年5月26日). 外国語授業における英作文練習アプリケーション. 外国語教育メディア学会(LET)関西支部2024年度春季研究大会.</p>
社会貢献	<p>・学内外のティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップや総会へ参加した</p> <p>・日本CLIL学会学会誌 <i>Asian CLIL</i> の編集委員</p> <p>・外国語教育メディア学会、関西英語教育学会、日本CLIL学会関西支部で運営委員を務めた。</p> <p>・複数の中学校・高等学校・大学で生成AIの教育利用について教員研修やFDを行った。</p>

<記入上の注意>

教育: 該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。
 研究: 該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載
 社会貢献: 該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況(令和5年度)

総合工学システム学科	系・コース
	一般科目系(英語)
職階	氏名
専任講師	谷野 圭亮

項目	取組状況
教 育	<p>【担当科目】</p> <p>本科2年生 英語表現 2 本科4年生 英語演習 A 専攻科1年生 英語応用演習 1</p> <p>【工夫点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生成 AI を積極的に活用して、学生の英文添削や学習支援のための方法論などを授業で解説した。 ・Google Classroom を積極的に活用して、授業に欠席した学生の学習保証を行った。
研 究	<ul style="list-style-type: none"> ・生成 AI を活用した教員支援ツールを作成し、ホームページ上で公開した。 https://ktanino.notion.site/80d02277c2284c99b94b3f3d37d14876 ・2024年度科研費 基盤 C 「生成系 AI を用いた英語ライティング教育支援ツールの発展的研究」 不採択 ・となりの学校 ICT 活用、探求・STEAM 学習、アクティブラーニング何してる？ BYOD, グローバル、未来の教室、高大連携、情報・デジタルシチズンシップなど 関西教育 ICT 展 2023 年 8 月 4 日 ・工学系学生(生徒)を対象とした CLIL の観点を盛り込んだタスクの開発 谷野圭亮, 日本 CLIL 学会 関西支部(J-CLIL KANSAI)第7回学習会 2023 年 5 月 13 日 詳細は research map を参照してください。
社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・学内外のティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップへ3回参加した ・日本 CLIL 学会学会誌 Asian CLIL の編集委員 ・枚方市立長尾中学校にて教員研修を行った(生成 AI の利活用) ・関西教育 ICT 展においてパネリストとしてシンポジウムに参加した